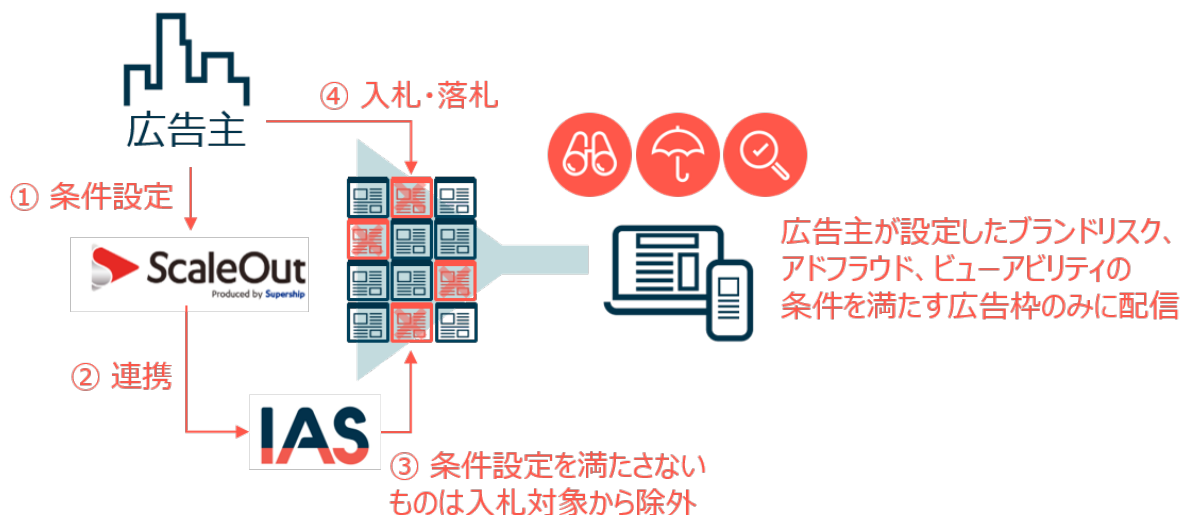


Supership の ScaleOut DSP、IAS の入札前ターゲティングソリューションを 国産 DSP として初めて全面導入

高まる広告主のニーズに応え、すべての端末環境、広告フォーマット、アドベリフィケーション指標に対応

テクノロジーとデータでデジタル広告の検証・不正対策を推進する Integral Ad Science（インテグラルアドサイエンス、本社：米国ニューヨーク、CEO：リサ・アッツシュナイダー / 日本オフィス：東京都千代田区、代表：藤中 太郎、以下 IAS）は、Supership 株式会社（以下、Supership）の広告主向けアドプラットフォーム「ScaleOut（スケールアウト）DSP」にアドベリフィケーションソリューションの提供を開始しました。国産 DSP として IAS が提供するすべての端末環境と広告フォーマット、アドベリフィケーション指標に対応するのは、ScaleOut が初となります。

IAS のアドベリフィケーション・ソリューション：入札前ターゲティング



■ 背景と目的

デジタル広告の透明性を求める広告主の声が高まっています。政府のデジタル市場競争本部事務局がとりまとめた中間報告では、アドベリフィケーションに必要な「情報の開示が不十分であり、検証することができない」、「広告掲載面や掲載媒体の透明性を高める必要がある」「ビューアビリティのレベルについて、第三者による検証・測定がなされるべき」といった声が多く上がっている現状が指摘されており^{※1}、課題解決へのさらなる取り組みが必要です。

2019年11月には日本アドバイザーズ協会（JAA）が「デジタル広告の課題に対するアドバイザー宣言」を発表しました。また今年6月23日には、JAAのWeb広告研究会が主要アドベリフィケーショ

ン企業5社とともにアドベリフィケーションの啓発活動を目的とした「ウェブ広告健全化プロジェクト」を立ち上げました。

デジタル広告の主要なプラットフォームである DSP でアドベリフィケーション対応が進むことは、デジタル広告全体の透明性向上にもつながります。ScaleOut による今回の IAS ソリューション導入は、こうした広告主の声と業界の動きに呼応するものです。

■ ScaleOut DSP に導入される IAS ソリューションの詳細

ScaleOut DSP に導入されたのは、IAS の「入札前ターゲティング」ソリューションです。入札前ターゲティングは、プログラマティック広告の入札を実施する前に入札先の配信環境を解析し、リスクある媒体への入札をリアルタイムでブロックします。設定した条件を満たす媒体のみに入札を行うため、確実に広告予算の無駄を省き、効率化することができます。ブランドセーフティ、アドフラウド、ビューアビリティに対応しています。

ScaleOut DSP は国産 DSP として初めて、入札前ターゲティングで ScaleOut が保有するすべての広告配信環境（デスクトップウェブ、モバイルウェブ、モバイルアプリ）、フォーマット（ディスプレイと動画）、アドベリフィケーション指標（ブランドセーフティ、アドフラウド、ビューアビリティ）に対応。ScaleOut はこれまでも Supership グループでアドベリフィケーション事業を展開する Momentum 株式会社のアドベリフィケーションソリューションを搭載していましたが、今回の IAS との連携により ScaleOut を利用する広告主は自社の課題にあわせたアドベリフィケーションソリューションを選択することができるようになり、さらに、新たにビューアビリティによるターゲティング^{※2}が可能になりました。

IAS は今後も、デジタル広告をより安心・安全なものにしていくため、デジタル広告業界の各プレイヤーと積極的な協力関係を構築し、さらなるサービス拡充に努めてまいります。

※1：出展『デジタル広告市場の競争評価 中間報告』

<https://www.kantei.go.jp/jp/singi/digitalmarket/kyosokaigi/dai4/siryous.pdf>

※2：ビューアビリティ（視認性）の低い広告枠への入札を事前に排除し、ビューアビリティが高い広告枠のみに出稿を行うこと

###

【ScaleOut DSP について】 <https://supership.jp/business/scaleout/>

「ScaleOut DSP」は、独自データを活用した高精度なターゲティング配信や媒体開示型の詳細なレポート機能によって、より効果的、効率的な広告運用を多様な広告フォーマットにて可能にする広告主向け配信プラットフォームです。データを基盤にしたインサイト分析でユーザーの見える化を図り、広告配信によるマーケティングを加速させます。

【Supership 株式会社について】 <https://supership.jp/>

Supership 株式会社は、デジタル広告、データコンサルティング、VR 事業など、データとテクノロジーを活用した事業を展開するデータテクノロジーカンパニーです。

様々なスタートアップの共創体である Supership ホールディングス株式会社の中核企業として、データとテクノロジーの力で世の中の解像度をあげていき、新たな価値をパートナーとともに共創していきます。

所在地 : 東京都港区虎ノ門 1-17-1 虎ノ門ヒルズ ビジネスタワー27 階

事業内容 : デジタルトランスフォーメーション事業
(マーケティングテクノロジーサービス、データテクノロジーサービス)

代表者 : 代表取締役社長 CEO 大朝 毅

【IAS について】 www.integralads.com/jp/

Integral Ad Science, Inc.

Integral Ad Science (インテグラル アドサイエンス、IAS)は、機械学習や自然言語解析などのテクノロジーで、高品質な広告メディア環境の実現をサポートする、アドベリフィケーションのグローバルリーダーです。IAS のソリューションは世界トップ広告主 100 社のうち 90 社に採用いただいています。2009 年に創業、米国ニューヨークに本社を構え、13 か国・18 都市で事業を展開しています。

代表者 : リサ・アッツシュナイダーCEO

所在地 : 95 Morton Street, 8th floor, New York, NY 10014

日本オフィス : 〒100-0006 東京都千代田区有楽町 1-1-2 日比谷三井タワー12F
マネージングダイレクター (日本代表) 藤中太郎

開設 : 2015 年 7 月

事業内容 : デジタル広告の検証・不正対策・最適化のためのデータとソリューションの開発と提供

【参考】これまでの IAS 調査

- 『メディアクオリティレポート 2019 年下半期版』(アドベリ指標のグローバルベンチマーク) (2020 年 4 月 1 日)
<https://integralads.com/jp/news/2h2019-media-quality-report/>
- 『新型コロナウイルスがデジタル広告配信環境に与える影響』(2020 年 5 月 21 日)
https://integralads.com/jp/news/20200521_japan-consumers-on-covid/
- 『The Ripple Effect : 波紋効果~コンテンツの品質が消費者の広告認知に与える影響に関する調査レポート』(2019 年 11 月 13 日)
<https://integralads.com/jp/news/20191113/>

《本件に関するお問い合わせ》

担当 : IAS 広報 吉井

Email : jppr@integralads.com